

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年6月29日
【事業年度】	第186期（自平成26年4月1日至平成27年3月31日）
【会社名】	日本車輛製造株式会社
【英訳名】	NIPPON SHARYO, LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 五十嵐 一弘
【本店の所在の場所】	名古屋市熱田区三本松町1番1号
【電話番号】	052-882-3313
【事務連絡者氏名】	執行役員経営管理部長 戸松 裕二
【最寄りの連絡場所】	名古屋市熱田区三本松町1番1号
【電話番号】	052-882-3313
【事務連絡者氏名】	執行役員経営管理部長 戸松 裕二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目8番20号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年6月26日に提出いたしました第186期（自平成26年4月1日 至平成27年3月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(訂正前)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
繰延税金資産		
たな卸資産評価損	2,432百万円	7,978百万円
関係会社事業損失引当金	二	3,406
減損損失	508	2,058
投資有価証券等評価損	107	1,886
貸倒引当金	30	1,618
賞与引当金	595	533
確定拠出年金制度移換額	427	244
その他	3,340	1,892
繰延税金資産小計	7,443	19,619
評価性引当額	△2,268	△16,742
繰延税金資産合計	5,174	2,877
繰延税金負債		
固定資産評価差額	△2,393	△2,168
資産圧縮積立金	△1,436	△1,289
その他有価証券評価差額金	△2,537	△3,485
その他	△253	—
繰延税金負債合計	△6,620	△6,943
繰延税金資産（負債）の純額 (後略)	△1,445	△4,065

(訂正後)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
繰延税金資産		
たな卸資産評価損	2,432百万円	7,978百万円
減損損失	508	2,058
賞与引当金	595	533
確定拠出年金制度移換額	427	244
投資有価証券等評価損	107	<u>90</u>
貸倒引当金	30	<u>17</u>
その他	3,340	1,892
繰延税金資産小計	7,443	<u>12,815</u>
評価性引当額	<u>△2,268</u>	<u>△9,938</u>
繰延税金資産合計	5,174	2,877
繰延税金負債		
固定資産評価差額	△2,393	△2,168
資産圧縮積立金	△1,436	△1,289
その他有価証券評価差額金	△2,537	△3,485
その他	△253	—
繰延税金負債合計	<u>△6,620</u>	<u>△6,943</u>
繰延税金資産（負債）の純額	<u>△1,445</u>	<u>△4,065</u>
(後略)		